

SR-S328TR1 V13.10 変更内容一覧

□機能追加

No.	項目	内容
1	RAS機能改善	1)パケットバッファおよびMAC学習テーブルのパリティエラー検出動作を、一定時間内に複数回発生した場合のみをハード異常と見なすよう改善しました。 2)パリティエラー検出時の自動リカバリ処理を追加しました。また未使用テーブルのパリティチェックを無効化しました。

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V13.08～V13.09	IEEE802.1ad機能をC-TAGサービスインタフェースとして使用し、かつ1つのサービスVLANに対して、偶数個のカスタマーVLANを指定している場合に正常に通信できない。
2	V13.08～V13.09	受信ポートで1519バイトから装置で転送可能な最大受信長までの長さの packets を受信すると、MIBの IfInErrors がカウントされる。
3	V13.08～V13.09	L2学習テーブルでパリティエラーが発生するとシステムダウン (down code [00000080:00000006]) し装置が再起動する。
4	V13.08～V13.09	メモリエラーが発生すると、CPU通信不可やコンソールが使用不可となる場合がある。